

# 平成29年度青森県自主防災体験研修会

## 災害対応カードゲーム

# クロスロードを体験してみよう！

大災害が発生すると、難しい判断を迫られる状況が数多く発生します。その個々の状況に対する判断には正解がないため、瞬時にベターな判断をするための能力が求められます。

この研修では、「クロスロード」というカードゲームを通じて、1つの状況であっても人によっていろいろな考え方をすることに気づくとともに、ベターな判断をするための瞬発力を養います。

平成30年

3月10日(土)

9:30~11:30

会場

木造農村環境改善センター  
(住所 つがる市木造千年33)

◆主催 青森県、つがる市



【講師】

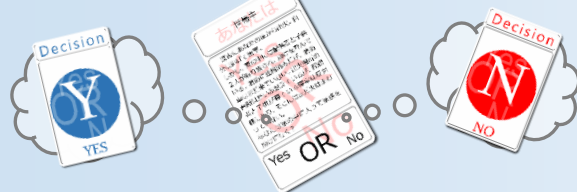
仙台市宮城野区まちづくり推進課ふるさと支援担当  
総務省消防庁「災害伝承語り部」  
(元)仙台市地震防災アドバイザー(二代目)

太田 千尋 氏

昭和54年から仙台市消防局に消防士として勤務。その後、宮城県消防学校教官、仙台市地震防災アドバイザー、消防司令長を経て、昨年3月に定年退職。現在は、仙台市宮城野区まちづくり推進課ふるさと支援担当として従事、津波被災地域のコミュニティ再生・活性化事業に携わる。プライベートのライフワークとして、全国各地の地域防災リーダー・組織の研修講師を務めると同時に、市民への防災に関する啓発活動を続けている。総務省消防庁「災害伝承語り部」



## 《クロスロードとは?》



阪神・淡路大震災で、災害対応にあたった神戸市職員へのインタビューをもとに作成されたカードゲーム形式の防災教材で、「3000人いる避難所で、2000食を確保した。この食糧を配るか配らないか」など、どちらを選んでも何らかの犠牲を払わなければならないような「ジレンマ」に対し、自分なりの理由を考え、「Yes」か「No」を選ぶゲーム。「Yes」または「No」を選んだ理由を聞き、多くの価値観や視点に出会うことで、災害を自分の身に引き寄せて考えると同時に、他の人のさまざまな考えを知ることができる。

## 参加お申込み方法

電話、FAX、メールのいずれかでお申込みください

- ▶電話…総務課交通防災係(42-2111)にお電話ください。
- ▶FAX…任意の用紙に3/10研修申込みと記載し、町内会名や団体名と氏名を記載して総務課交通防災係(42-3069)にお送りください。
- ▶メール…タイトルを「3/10研修申込み」とし、町内会名や団体名と氏名を記載して総務課交通防災係(bousai@city.tsugaru.lg.jp)にお送りください。

参加申込締切 平成30年2月23日(金)

●お問い合わせ つがる市役所総務課交通防災係 42-2111